

人と医療の研究室  
×  
MIN-IREN

# MOYA研

Multidiciplinary Observation  
may Yield an Answer.

## 第6回 事例テーマ

今の小児科に“総合診療”はあるのか？  
-中学生女児の肥満教育入院の事例を通して考える-

### 〈概要〉

事例提供は1年目中病院研修医より。体重120KGの中学生女児が肥満教育目的に小児科に入院した。肥満が原因でいじめを受け、不登校になっていた。性格は内向的で多くを語らず、入院中もベッドで横になりながらゲームに興じる日々。食事制限によって体重は一時的に減少傾向を示したが、運動への意欲は乏しく、退院後に体重を維持できるかは不透明であった。家族は全員が肥満でヘビースモーカー、複雑な社会的背景により診療科内でも積極的に関わるものは少なかった。

### 〈モヤッとポイント〉

- ・思春期の女児の肥満教育入院において研修医はどのような役割を果たせるか？
- ・病院小児科として思春期女児の肥満に対してどのようなアプローチが可能だったのか？
- ・小児科医と家庭医、どのような役割分担、協働ができるか？

申込みはコチラから⇒



問合せ：京都民医連医学生センター  
(東桜町21-11 THE HOME1階 府立文化芸術会館下ル約20M)  
連絡先：075-323-7961  
igakusei@kyoto-min-iren.org



MAP

第6回

2025/ 9/26 金

19:00～

場所：京都民医連医学生センター

※ZOOM併用  
(後日メールにてID・パスワードを  
お送りいたします。)

## TIME TABLE

19:00 趣旨説明  
19:15 事例提示  
19:30 ディスカッション  
20:00 まとめ  
20:15 次回以降に向けて  
20:30 終了

🍴 軽食あり